

家庭園藝肥料讀本

磐城農學校鈴木教頭に聽く

他の作物へ手入が忙しくなつて来た、食糧事情が逼迫すれば尚更に如何に家庭園藝の役割も大きくなつて行くわけだが、ではこれからの園藝にはどんな肥料を施せば良いだろうか？ 縣立磐城農學校鈴木教頭に馬鈴薯の追肥を始め豆類、南瓜、茄子、トマト、芋類、玉蜀黍等肥料について適切なお話を伺つて見た以下はその家庭園藝に於ける肥料讀本である。

施肥法秘決

五、六寸は必ず
根本から離す事

總て肥料は腐敗するか、水に溶けて置けば立枯病と云ふ病氣も豫めてから根に吸収されるので、肥料にもなる、茄宛陳腐書を提出した。同神中組は製材工場と建具の他の木工製造の一貫作業を行つてゐる外移動製材施設も有し、現在會津、中通り方面で大きい事業を行つてゐる。

馬鈴薯

追肥は芽が出揃つたら出来るだけ早くやるが、下肥と木灰とを先づ一回やれば充分である。

豆類

インゲン、サ、ゲ、大豆等は根瘤バクテリアに依つて空中の窒素を利用するから、肥えた土地には木灰だけ、薄肥した發育の悪い土地では若干堆肥や稀い下肥をまだ小さい時分に一回だけやる。

南瓜

硬い土であつたの肩等を根本近くに一回やれば充分で、重は茄子などの三分の一、二、三回に分けて開花時期までにやればよい、その時成べく米糠(澤わん)の廢物でも結構と木灰を各々五、六十匁づつやれば理想的であらう。

茄子

植える前に腐つた堆肥、下肥、魚の屑等を出來立地の工堀を買収、製材及び木工事業を開始して以來、戦災復興建築等に大きい貢献してゐるが、今度平市が第一國民學校

建築界の雄

神中組第一校の隨
意請負契約方陳情
東京に東社を置く株式會社神中組が平市七丁目(猪狩四郎氏埋立地)の工場を買収、製材及び木工事業を開始して以來、戦災復興建築等に大きい貢献してゐるが、今度平市が第一國民學校

開放

投書を歓迎す

要望、批判結構
紙上の匿名可
爆風の被害を受けた平區裁判所と検事局が、修繕完了するまでの暫定處置として縣立磐城高等女學校の同窓會館を借り受け、公判廷に講堂を充當し、不便をしのんでどうか裁判事務に支

配電湯本

經營管理のサーブिसを斷行す
四苦八苦の食糞平出張所では今度代用食として海産カジメを配給する入荷數量三千貫で配給量の一割をこれに充て、約十日分である。

校醫の異動

市内國民學校の校醫は左の如く移動された、活版内は舊任者
第一校高久孝(清水廣政)
第二校内木宗八(東田景治)
第四校小野彌久市原三三男

内郷の天然痘

更に三名續發
内郷町綴字堀坂按摩業武内定三郎さん(四九)同綴字一の坪志賀ナツさん(四三)同白水字大神田坑夫松田藤松さん(五四)の三名は十三日天然痘と決定隔離更に同町隔離

内郷で河川改修の陳情

内務大藏兩省へ
内郷町民の悩みの種となつてゐる宮川の改修について、根本町

乗車切符の自由販賣

十七日から實施
伊し局外行だけ
平驛を始め湯本、綴、泉、植田の常磐線各驛及び磐城東線から全國各局の自由販賣制に先立つて十七日から局外行(常磐線草野以遠、磐城東線川前以遠、東海道線原以遠、中央線上原以遠、信越線御代田以遠、上越線津波以遠)の乗車切符は自由販賣を實施した向東鐵管内はまだ従前通りの制限とある

紫竹莊漫筆

國史と日本精神に就いて
千輝 克己
日本精神とは何ぞや。私はこれ明らかに役立つ素材は澤山盛らに解説するとは出来ない、誰れてゐる。同時にまたそれを要するところによれば日本精神の真骨頂は、これを感得するの外ないのである。

甘い味

刈羽 寧
次のツルチンが小便の中に有る。赤茶と云ふ薬品から誘導した淡黄色の結晶で水にはやがりとけにくい、之は煮ても甘さとはそれだけではその本質を明かにし得ないのである、何故なら、凡て精神活動はそれの機分を要する事に依つて新しいものを創造する所に、その性質をもつてゐるからだ。我國史中には、日本精神を關すると言ふ事があるが、それは最早化學科學として國史と呼べるべきものでない。

梅中軒丸童
東家藥太郎
東家藥太郎
三東門博郎

持徳御待ち衆の名浪曲大會
入場料主 大人 四圓 拾貳圓 大人 四圓 拾貳圓
名五十二行一
日二廿 當
演開時五后午

不の營業品目
器具一式
電氣 電燈
紙袋各種
墨線下敷
墨紙上敷

湯本工場
湯本町表町 電話58番

生盛堂
湯本町郊外長倉

キリ印クスリ
◎大乙膏
◎生盛藥
◎胃腸藥
◎カゼ藥
◎濕布藥

福島縣總代理店
生盛藥劑株式會社
湯本町郊外長倉